

## 平成28年度県立海洋高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	<input checked="" type="radio"/> A 妥当である <input type="radio"/> B おおむね妥当である <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点項目の4つの柱は目標を立てて推進しており、評価も妥当である。</li> <li>・生徒個々の指導は困難度も高いが、引き続き注力願いたい。</li> <li>・海洋高校でしか体験できない様々な取組が高く評価され、マスコミ等に取り上げられるなど、本校のイメージが向上していると思う。</li> </ul>
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	<input checked="" type="radio"/> A 妥当である <input type="radio"/> B おおむね妥当である <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業実習の内容、水産海洋分野への就職状況などで具体的な成果が現れており、指導の熱心さがうかがわれる。</li> <li>・基礎学力の向上を期待する。</li> </ul>
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	<input type="radio"/> A 十分把握している <input checked="" type="radio"/> B おおむね把握している <input type="radio"/> C あまり把握していない <input type="radio"/> D 把握していない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生の体験学習の実施や企業実習は生徒の育成及び入学志願者へのPRに役立つと思うので、継続していただきたい。</li> <li>・課題認識は適切で、対応策もとっていると思う。</li> </ul>
4. 学校の改善方策への対応は適切か	<input checked="" type="radio"/> A 適切である <input type="radio"/> B おおむね適切である <input type="radio"/> C あまり適切でない <input type="radio"/> D 適切でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者及び生徒によるアンケート調査結果からも、大切な指導が行われていると思う。</li> </ul>
5. その他意見等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・29年度志願者状況を見ると、県内の工業高校、農業高校の人気のうかがわれる。海洋高校は県内で唯一で、潜在能力は一番であると思う。「茨城海洋ブランド」の構築に向けて、学校一丸となって頑張っていただきたい。</li> </ul>

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。